

受章おめでとうございます

県民表彰などを受章された方々をご紹介します

県民表彰 地方自治功労

吉山 康幸やすゆきさん
(志佐・池成、61)



昭和62年5月から平成10年12月の間は市議会議員として在職。その後、平成11年1月に松浦市長に当選されてから平成17年12月まで永きにわたり、地方自治の発展に寄与されました。

特に、西九州自動車道伊万里松浦道路の早期事業化について、国土交通省や関係機関に足繁く通い要望を行うとともに、その必要性も訴えられました。その結果、平成17年11月に伊万里松浦道路の県境(今福IC(仮称)間の事業着手式が執り行われました。

県民表彰 産業功労(農林)

鬼塚 利雄としおさん
(志佐・池成、78)



昭和30年から現在まで家畜商に従事され、平成9年から松浦地区家畜商組合組合長に就任。和牛繁殖農家の経営安定を図るべく、優良雌牛の導入などに尽力され、安定した子牛の販売価格維持に貢献されています。

また、牛の調教から管理に至るまで卓越した識見と指導力の結果、平成14年に岐阜県で開かれた第8回全国和牛能力共進会においては、上志佐和牛改良組合管内の牛が長崎県代表として出品され、全国6位に入賞しました。

県民表彰 教育文化功労

森 義男よしおさん
(御厨・大崎上、85)



昭和55年2月、長崎市で友人らと同人雑誌「茅の会」を発表し、主宰に就任。松浦市に帰省後は、発行所も松浦市へと移し長年郷土の文芸誌として「茅」の編集・発行に携われました。平成元年6月には、松浦市文化団体協議会の第三代会長に就任され、同協議会の機構改革に尽力されました。

また、松浦市だけにとどまらず長崎県においても地域文化の高揚および芸術文化の振興に貢献されたのを認められ、平成6年に第9回長崎県教育委員会特別教育功労者賞を受章されました。

「税に関する作文」入賞者決まる

税を考える週間(11月11日〜17日)の行事の一環として、中学生と高校生を対象に募集した「税に関する作文」の入賞者が決まり、11月28日に市役所市民ホールで表彰式が行われました。今回は平戸税務署管内から約1,100点の応募があり、本市からは8点が入賞しました。入賞者は次の通りです(敬称略)。

【中学】

○松浦市租税教育推進協議会会長賞

國安泰史(調川中3年)

○国税庁長官賞 辻畑みのり(鷹島中3年)

○長崎県納税貯蓄組合連合会会長賞

園邊美和(青島中3年)

○平戸税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞

前田香澄(今福中3年)

【高校】

○松浦市租税教育推進協議会会長賞

磯本恵也(松浦高1年)

○松浦市租税教育推進協議会優秀賞

幸田康洋

(松浦高3年)

川本真菜

(松浦東高3年)

○平戸税務署長賞

吉元真奈美

(松浦高3年)



平成20年度 税に関する作文表彰式

第4回市議会定例会

平成20年第4回市議会定例会が12月5日から17日までの13日間で開催されました。今議会では、平成20年度補正予算をはじめ、議案29件などについて審議が行われました。

可決された主な議案は次の通りです。

●松浦市診療所事業の設置等に関する条例の制定について

松浦市病院事業を廃止し、診療所事業を新たに設置するものです。

●松浦市課設置条例等の一部改正について

4月1日から下水道課および水道課を統合し、上下水道課にすること。また松浦市民病院を松浦市立中央診療所

にすることに伴うものです。

●平成20年度一般会計補正予算

今回4億4,058万1千円を追加し、予算総額17億2億464万7千円となりました。

補正の主なものは次の通りです。

◇福岡都市圏交流人口促進事業 30万1千円

◇地産地消推進事業 26万円

◇畜産粗飼料生産組合機械導入事業補助金 157万1千円

◇オストメイト対応トイレ設備緊急整備事業 125万円

道の駅「松浦海のふるさと館」横の身障者用トイレをオストメイト対応にする整備費

◇国民宿舎つばき荘施設整備事業 1,151万4千円

◇地域子育て力向上アクション事業 20万円

市内小中学校で、不登校や学校を休みがちな児童生徒やその保護者などを地域や関係機関が連携して支援する事業

副市長就任のあいさつ

このたび12月1日をもちまして、松浦市副市長を拝命いたしました。最近の株価下落、景気後退など厳しい経済情勢ではございますが、昭和50年の初当選以来お世話になった市議会での経験も生かし、友広市長のもと「次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら」の実現に向け、

専心努力してまいります。

もとより微力でございます。どうか皆さまの

温かいご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

副市長 寺澤 優國



市民訪問団がマツカイ市を訪問

第11回松浦市民親善訪問団（松尾紘団長、15人）が11月18日から21日にかけて、オーストラリア・マツカイ市を訪問しました。

滞在中は、マツカイ市役所をはじめ、ツルのモニュメントや松浦市の市章の植栽などがあるマツカイ地域植物園、サリーナさとうきび館、石炭積出港などを見学。歓迎会では、訪問の記念品として坂口寛さん、宏子さん夫妻（今福・人柱）作の陶器2点を贈呈しました。また、最終日前日の夜には、それぞれ市民宅を訪問し、共に夕食を楽しむなどして交流を深めました。



マツカイ市に贈られた坂口寛さんの作品を手取るメング市長



小学校を訪問



ツルのモニュメントを見学